

自由律俳句

おおくさ編集室選

お正月飾り南天の枝ぶりがさす 印 賀 久代 幹子  
 ふと冬至の文字に南瓜煮る日暮の早さ 茶 屋 藤原 寿郎  
 ほっと佇む満開の桜冬日に匂う 生 山 渡辺 圭子  
 黄金色の銀杏の葉一筆そえて送る 生 山 弓場 里恵  
 気付かぬ程のあるや無しやの昼月の明り 茶 屋 小林 道子  
 少し日脚が延びた夕暮れの三日月 茶 屋 木山 輝子  
 身に合った程の野菜取り込んだ冬支度 茶 屋 木山 操子  
 人生の終末二人三脚で今年も暮れる 茶 屋 岸本 治枝  
 百何万球華やぐ光宝石模様 神 戸 上 柴田 篤子  
 良きも悪しきも運命として年が暮れ行く 茶 屋 長谷川由美子

俳句

駄句駄句会編集室

迫り来るリハビリテーション冬の声 神 戸 上 笹間 玲子  
 出てみよと冬満月の山の上 宮 内 田辺登志美  
 今は亡き庭に寂しき返り花 宮 内 船越 裕子  
 身の丈に合った幸福願う初春 矢 戸 和田 淑子  
 余さずに太陽を抱く冬芽かな 豊 栄 花倉美佐子  
 長き夜日南X読み終る 宮 内 木村萬佐子

短歌

新年を浄めと舞へる初雪は 宝 谷 横谷 秀子  
 令和を彩る道を染めゆく 令和の時代を雄々しく生きよ 阿 毘 縁 木村 民子  
 健やかな珠玉の孫を授かりし  
 西郷の座右の銘を書初めに 天を敬い 人を愛する 下石見 浅川 三郎

編集後記

新年明けましておめでとございませう。令和最初の年明けとなり、今年はずいぶん東京2020オリンピック・パラリンピックが開催される年になりました。5月には県内で聖火リレーが行なわれ、日南町にも聖火がやってきました。生で聖火リレーを見られるチャンスなので、今から楽しみにしています。

今期の冬は本当に雪がなく、冬の風物詩である出初式やどんどさんも雪のない状態でした。普段の生活では、雪の無い方がいいと思いますが、やはり冬の景色としては物足りない気もしています。農業者への影響もあると聞くので、町長同様に適度な降雪があるといいなと感じています。今年も広報にちなんをよろしくお願いします。

今月も一句  
 日南が 雪に染まるは いつの日か

問 役場企画課 82-11115

「手話教室のお知らせ」

日南町手話サークルでは、手話教室を開催しています。手話が初心者の方でも安心です。おしゃべりしながら、日常生活の中の簡単な手話表現を学習しています。

手話に興味のある方は、一緒に学習してみませんか？

【お問い合わせ先】

石田由香里（080030529933）  
 浅野 博美（090097341887）

『今年』の目標は何ですか？

「今年」



両手を下向きにして体の前におき少し下げる。

「目標」



左手を丸めて筒を作り上方におき右手の人差し指をあてる。

「何？」



左手を丸め右手の人差し指をトンとあてる



右手の人差し指を立てて左右に軽く振る。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

